

2027 年度市政運営の基本方針

2026 年 9 月

浜松市

■ 目 次 ■

1	基本的な考え方	1 ページ
2	2027 年度の基本方針	1 ページ
3	具体的な取組	3 ページ

1 基本的な考え方

本市は、広大な市域にそれぞれの地域の特色や魅力があり、産業基盤は厚く、温暖な気候で暮らしやすく、市民には「やрмаいか」のチャレンジ精神が根付いているなど、素晴らしいポテンシャルを持つまちです。

しかし、これだけのポテンシャルがありながら、人口減少が進行しています。

まちは「人」で成り立っており、人口の減少は、まちの活力の喪失につながります。まちを持続可能なものにするためには、人口減少の流れを食い止め、市民の誰もがそれぞれの場面で活躍できる元気な社会を実現する必要があります。住んでいる人はいつまでも住み続けたいと望み、一度市外へ出て安心して戻ってくることができ、市外や県外の人には住んでみたいと思われるような、市民が幸福を実感できるまちこそが目指すべき姿です。

2027 年度市政運営の基本方針は、まちづくりの指針である総合計画基本計画に基づき、各政策・事業を着実かつ効果的に推進することを目的に定めます。

2 2027 年度の基本方針

2027 年度は、2034 年度までの 10 年間を計画期間とする基本計画の 3 年目の年です。また、来年度は市長及び市議会議員の任期満了に伴う選挙が実施されることから、当初予算は、市民生活の安定と行政サービスの継続性に重点を置いた、いわゆる「骨格予算」として編成します。

基本計画に定めた政策については引き続き総合的に進めることとし、こども・若者・子育て支援や教育、環境、道路・河川の維持整備、公共施設等の総合管理など、各個別計画に基づく継続的な取組を着実に推進します。

本年 1 月 1 日時点の日本人人口は約 1 億 1,974 万人と 1984 年以来 42 年ぶりに 1 億 2 千万人を下回ったほか、2025 年の出生数は約 67 万人と過去最少となりました。本市においても、昨年の国勢調査（速報値）によれば、約 76 万 6 千人と、令和 2 年の前回調査から約 2 万 5 千人減少しており、人口減少・少子化が進行するとともに、若者・女性の東京圏への流出がみられます。また、7 月 28 日には「令和 8 年熊本地震」が発災し多くの方が被災され、防災・減災への取組の重要性が改めて認識されました。このほか、来年 4 月から 2 年間、食料品の消費税率を 1 % に引き下げるという基本方針の決定に伴う本市財政への影響や、米国による関税政策やウクライナ・中東情勢の緊迫化の継続、円安に伴う物価高などによる、地域経済・暮らしへの影響にも注視が必要です。

このような中、国が進める大規模な官民投資の呼び込みや地域の産業、地域経済の持続的な成長を図る「地域未来戦略」、「第 1 次国土強靱化実施中期計画」に基づく強靱な国づくり・地域づくりの動向を一体的に捉え、国・県との緊密な連

携を図りつつ、本市としても強い地域経済基盤と豊かな生活基盤に支えられた持続可能な地域社会の構築に向け、これまでの継続的な取組を中心に、市民生活に支障が生じないよう万全を期していきます。

なお、新たな施策の導入や政策的判断を伴う事業については、新たな市民の負託のもとに予算案として編成するものとし、また、緊急の課題が生じた場合には、柔軟かつ機動的に対応していきます。

市民の皆様の暮らしを守る安定的な執行体制のもと、全庁を挙げて市政運営に取り組めます。

3 具体的な取組

この基本方針では、2027 年度の施策の方向性を分野ごとに示します。

(1) 産業経済

【基本政策と主な取組】

①世界を市場とする産業・サービスの創造

- 次世代モビリティなどの地域をリードする新産業創出支援
- 地域企業の持続的な成長に向けた経営基盤・競争力強化支援パッケージの展開
- 海外との連携を核とした地域企業の海外ビジネス展開支援と投資促進に向けた情報発信
- 外国人材の受入れの促進及び生活環境の整備
- 若者の流出抑制やUターン就職の促進に向けた支援及び情報の発信
- 女性や子育て世代に選ばれ活躍できる企業となるための働き方改革の促進
- 中心市街地活性化に向けた都市機能の誘導と賑わい創出
- 商業者及び商店街の支援を通じた商業振興と地域活性化
- 産業用地の整備、企業の誘致による多様な雇用の場の創出

②スタートアップ・エコシステムの構築

- 包括的な起業支援による浜松発スタートアップの創出
- 地域支援機関等と連携したスタートアップのスケールアップ促進
- スタートアップと地域企業とのオープンイノベーションの促進

③国内外に通用する魅力ある地域資源の創造

- 選ばれる観光地づくりの推進と観光誘客の促進
- 外国人観光客誘致拡大に向けた発信・セールス強化
- 本市の魅力を幅広く発信する戦略的なシティプロモーションの展開

④もうかる農林水産業の推進

- 農林水産業の多様な担い手の確保・育成とスマート技術の導入促進
- 農業の生産性向上を図り、食料品の安定供給を促進
- 浜松産農林水産物の高付加価値化と販路拡大、地産地消の推進による販売力の強化

- 農地の集積・集約の促進等による持続可能な農業生産基盤整備と、多面的機能の維持などを通じた農村の保全・振興の推進
- 天竜材（FSC®認証材）の環境ブランド確立による販路拡大と森林価値の最大化に向けたカーボンクレジットの効果的な活用
- アサリをはじめとした水産資源の管理・保全活動による持続可能な水産業の振興
- 農水産物の安定供給に向けた中央卸売市場の再整備

(2) こども・教育

【基本政策と主な取組】

①全てのこども・若者が健やかで幸せに成長できるまちづくり

- 結婚を希望する方への様々な出会いの機会の創出や、結婚新生活のスタート支援などによる、少子化対策の推進
- ライフステージに応じた切れ目のない支援や、こどもや子育てにやさしい社会づくりなど、安心して出産や子育てができる取組の推進
- 困窮する子育て世帯や社会的養護のもとで暮らすこどもへの支援の充実
- こどもの意見表明や意見聴取など権利擁護に係る環境の整備
- 待機児童ゼロの維持と安全安心な保育環境の確保、多様な保育ニーズにも対応した質の高い幼児教育・保育の提供

②自分や浜松の未来を創る人づくり

- ICT を活用した授業改善の推進、教職員研修の拡充や指導員・支援員の配置によるきめ細やかな指導・支援の充実
- 校内外まなびの教室の充実やオンラインを活用した居場所支援、「学びの多様化学校」の開校準備など、不登校児童生徒の学びや支援の充実
- デジタル教材や教育データの利活用による教育の質の向上と、AI の利活用による教育 DX の推進
- 教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備、学校と他の公共施設との複合化による地域中核施設の推進、小中学校体育館への空調設備の整備
- 民間事業者の参入促進等による放課後児童会の定員拡充と安心安全な環境整備・運営支援の実施
- 志ある優れた教職員の発掘・確保及び教職員の働きがいと働きやすさの向上や心身の健康保持増進の取組の推進
- 地域の実情に応じた休日部活動の地域展開の推進やはまクル認定クラブの活動に対する支援等の実施
- 市立小学校給食費の無償化及び市立中学校給食費の保護者負担軽減の継続と学校給食における望ましい栄養摂取量や食材選定・提供等の実施

(3) 安全・安心・快適

【基本政策と主な取組】

①みんなの力で自然災害から生き残る

- 防災学習センターや出前講座を通じた家庭内の防災対策の啓発や、各家庭の状況を踏まえた避難計画の作成の促進
- 被災者に寄り添った支援を行うため、各種団体や関係機関と連携した取組を推進
- 迅速かつ的確な災害対応の実施、災害情報の収集・分析・発信等のためのシステムの更新
- 中山間地域における強風による倒木の影響で発生する停電を未然に防ぐため、電力事業者が実施する予防伐採を促進
- 災害関連死の防止につなげるため、避難所及び周辺的生活環境確保に向けた取組を推進

②市民が集う活力ある都市づくり

- 拠点ネットワーク型都市構造の実現を目指し、都心の再生や都市機能・居住の誘導、企業立地に向けた土地利用及び都市基盤整備を推進
- 公共交通網の利便性、生産性、持続可能性を高める計画の策定に向けた取組等を実施
- 多様な災害に対応した防災都市づくり計画に基づく取組や盛土等に起因する災害を未然に防ぐ取組を進め、災害に強く安心して住み続けられるまちづくりを推進
- 住宅およびブロック塀等の耐震化や、市営住宅の長寿命化等の取組により、安心して住み続けられる居住環境への誘導を推進

③みどり豊かで、快適なまちづくり

- 市街地の貴重な緑地の保全や、市民の憩いの場となる身近な公園の整備を実施
- 老朽化した遊具や公園施設の更新と、長寿命化対策を推進
- 浜松城公園や佐鳴湖公園などの魅力向上に向けた取組を実施
- 動物園内の施設等の再整備を進めるとともに、市民や事業者と連携し、動物園の魅力向上に向けた取組を実施

④災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化

- 三遠南信自動車道や国道1号浜松バイパス及び緊急輸送道路等の災害に強い道路ネットワーク機能強化など国土強靱化に資する整備を推進
- 広域連携に資する浜松湖西豊橋道路など、高規格道路ネットワークの整備を促進するとともに、拠点ネットワーク型都市構造を形成し、市民の円滑な移動、経済活動の活性化、観光交流の促進に寄与する道路ネットワークの整備を推進
- 中山間地域の国道152号や国道362号等の道路斜面对策、災害支援活動を支える緊急輸送道路の橋梁耐震化や無電柱化及びインフラ老朽化対策の着実な実施
- 河川改修や雨水貯留施設の整備や適切な維持管理とともに、国や県等をはじめとする流域のあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う「流域治水」の取組を推進
- 人身交通事故件数ワースト1脱却とともに、事故のないまちの実現を目指し、ハードとソフトの一体的な取組を実施

⑤いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり

- 発生が危惧される南海トラフ地震等、あらゆる災害に対応するため、消防施設・資機材の整備を推進
- 消防職団員の確保・育成を通じた消防・救急体制の充実強化による災害対応能力の向上を推進

⑥健全な水循環に貢献する強靱で安全・安心な上下水道の経営

- 上下水道の基幹施設及び避難所等の重要施設に接続する上下水道管路の耐震化並びに老朽化した上下水道施設の計画的な更新
- 雨水施設などの整備による雨水対策の推進

(4) 環境・くらし

【基本政策と主な取組】

①カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現

- 官民連携による脱炭素経営やグリーンイノベーション等を推進
- 脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた国民運動「デコ活※」を推進
※脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動
- 照明のLED化や公用車の電動化等、市有施設の脱炭素化を推進

②循環共生型社会の実現

- ごみ減量の必要性や関係施策の周知・啓発により、市民と一体となって家庭ごみの減量・資源化を推進
- 生ごみや紙類をはじめとした様々な分野で、官民連携による資源循環に関する取組を推進
- 西部清掃工場の計画的な更新工事の実施、清掃工場の安定した運営及び最終処分場の適正な維持管理によるごみ処理体制の確立
- 生物多様性を保全するための取組と環境教育を推進
- 大気・騒音対策や水質保全の取組などによる良好な生活環境の確保

③地域コミュニティの充実

- 自治会等のデジタルの活用支援など、円滑な活動や持続的な運営を推進
- 自治会等が行う地域防犯活動の支援など、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進
- コミュニティ担当職員を中心とした地域に寄り添った伴走型支援による区政の推進
- 若い女性の転出超過を抑制するため、女性が生き生きと輝き、暮らしやすい環境の整備を推進
- 第3次中山間地域振興計画に基づく、施策の推進と進捗管理の実施
- 中山間地域における生徒の教育機会の確保及び教育環境の整備
- 将来に向けての斎場再編及び持続可能な斎場・市営墓地経営のための取組の推進

(5) 健康・福祉

【基本政策と主な取組】

①関係機関との連携による包括的な支援の推進

- 生活困窮、障がい、介護などの複合的な福祉課題を抱える世帯に適時適切な支援を行うため、医療・介護・福祉分野の連携強化による地域包括ケアシステムの構築を推進
- 健康寿命のさらなる延伸を目指し、介護予防事業を実施するほか、交流拠点や見守り体制を整備
- 医療的ケアや発達に課題のある児童等への支援体制の充実

②人々の心身の健康を守る健康づくりの推進と医療の充実

- プレコンセプションケアの効果的な普及啓発など、生涯にわたる切れ目のない健康づくりを推進
- 高齢者救急への対応、中山間地域における医療の確保、医療 DX の促進など、地域医療体制の整備
- 新たな感染症危機に備えた人材の育成
- 5歳児健康診査で把握した情報の利活用と5歳児健康診査及び地域フォローアップにかかる体制の整備

③健康寿命日本一「ウエルネスシティ（予防・健幸都市）」浜松

- 市民の健康増進、地域企業の健康経営の促進、ヘルスケア産業の創出に関する取組を実施
- 健康無関心層や子育て世代への健康意識の啓発や行動変容に向けた、官民連携による健康増進活動を推進
- 大学、医療機関による健康データの調査・分析やスタートアップ企業との協業を促進

(6) 文化・スポーツ

【基本政策と主な取組】

①文化、芸術、歴史の魅力に触れ、学び、楽しむ機会、場の提供

- 市内合唱団の交流・発表の場や高校生等による軽音楽祭、ランチタイムコンサートを開催などにより、若者が活躍する音楽あふれるまちづくりを推進
- 市民が豊かな文化芸術体験などに触れる機会の充実
- アクトシティ浜松、美術館、図書館などの文化芸術・生涯学習施設の改修・更新計画を推進

②「する」「みる」「ささえる」でまちを元気にするスポーツの推進

- 年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、市民が多様なスポーツに触れる機会の創出
- 「ビーチ・マリンスポーツの聖地・浜松」の確立に向けた、江之島ビーチコートを整備及び三ヶ日地区マリンスポーツ拠点の整備内容の検討、全国規模の大会誘致
- スポーツを取り巻く環境の変化に対応するため、浜松アリーナ、四ツ池公園運動施設、新武道館の整備内容を検討

(7) 地方自治

【基本政策と主な取組】

①市民とともに歩む未来を見据えた行政運営

- 2025 年度を始期とする総合計画基本計画に基づく、長期的展望に立った施策の推進と実施計画による計画的な進捗管理の実施
- 都市の魅力向上、少子化対策、産業振興などの地方創生に取り組むとともに強い地域経済の構築を全庁体制で推進
- 高等教育機関等との連携による知の資源の活用や若者の活躍により、若者に選ばれるまちづくりを推進
- 遠州灘海浜公園篠原地区における多目的ドーム型スタジアムの早期実現に向けた県との連携及び周辺地域における道の駅の整備推進
- 首都圏に転出した若者を対象として、継続してふるさととの結びつきを意識してもらうため、多面的にアプローチ
- 市の施策への反映や事業の質の向上に向け、幅広い世代からのニーズや意見の効果的な聴取を実施
- 市民の市政への関心を高めるための広報戦略の策定と効果的な広報活動の実行
- 浜松での生活を始めた外国人材の定着促進に向けた支援の充実など多文化共生の推進
- 協定等を締結している海外諸都市との戦略的な都市外交の推進

②市民満足度の高い自治体組織と運営の実現

- 市民ニーズや地域課題を的確に捉え、迅速に対応する政策形成能力の向上を図るため、職員の意識改革を推進
- 新たな行政需要に対応し、部局横断的な連携や効率的かつ効果的な事務事業を推進する組織体制の整備

③将来像を実現する財政運営、資産経営、財源確保の推進

- 適正な債務管理と市民満足度向上のための必要な投資を両立し、中長期的な視点に基づき、しなやかな財政運営を実施
- 公共施設等総合管理計画に基づく、市有財産の適正管理の継続及び部局を横断した公共施設の見直しや統廃合・複合化の検討の推進
- 公共建築物長寿命化計画に基づく、公共建築物の計画的かつ適正な整備レベルでの改修の推進

④行政サービスを支える市税の公平公正な課税と収納の推進

- 高い水準での収入率の維持及び滞納繰越額の削減対策の推進

⑤デジタル活用による安全・安心、便利で快適な市民サービスの実現

- AI・ICT 等先端的な技術やデータ、ドローン等の利活用により地域の課題解決や活性化を官民で共創
- デジタルを活用した業務改革や行政データの可視化・分析の推進による自治体の生産性向上とデジタル変革人材の育成・確保の強化
- 庁内ネットワーク及び庁内事務系システムの再構築により、自治体生産性向上と職員エンゲージメント向上
- 中山間地域における光ファイバ未整備地域の解消に向けた取組の推進